

＝主な紙面＝

- ☆挑む・攻める・創る「深耕開拓新潮流」(12、13、15面)
- ☆6県協会トップに聞く「自由化時代の進路」(17面)
- ☆検証／電力自由化と中部LPガス業界(19面)
- ☆データ／中部業界の現勢(20～21面)

LPガス車で企業価値向上 エースペーキング

有事見据え導入促進

経費削減事業継続体制を強化

愛知、岐阜、三重県の外食産業向けに業務用LP車を販売するエースペーキング(本社・清須市、吉田昌容社長)は、販売管理費削減と地域貢献を目的に2013年から営業・配送車のLPガス化を進めている。ガソリン車比で約40%の燃料費削減、6.18%のCO₂削減効果が得られるに加え、油類燃料が不足に陥りかねない災害時の事業継続に役立つことが導入の決め手になった。今年度のLPガス消費量は約15万トンを超え、3年後には30万トンを増やす見通しだ。将来は39台ある全社有車をLPガス化する計画もあり、実現すれば年70万円の需要創出も視野に入る。LPガスの特性を活かした防災モデルとしても注目される。



吉田昌容社長
営業本部長

エースペーキングは、LPガス車に買い替えるだけでなく、ガソリン車をLPガス車に改造するサービスも提供している。改造は名車、各車を併用し燃費に合わせた改造が可能で、古車もLPガス化できる。改造費は1台当たり約10万円、ガソリン車に比べて約半分のコストで済む。また、補助金も活用できる。13年分は約100万円、14年分は約150万円、15年分は約200万円を補助金でカバーできる。LPガス車の導入は、コスト削減だけでなく、災害時の事業継続にも役立つ。LPガスの特性を活かした防災モデルとしても注目される。

清須市と協定 足回り固めパン供給

導入を進めるなかで、LPガスバイユーエル車の特長を生かした地域貢献も考えている。LPガスバイユーエル車は、ガソリン車に比べて約40%の燃料費削減、6.18%のCO₂削減効果が得られる。また、油類燃料が不足に陥りかねない災害時の事業継続に役立つことが導入の決め手になった。今年度のLPガス消費量は約15万トンを超え、3年後には30万トンを増やす見通しだ。将来は39台ある全社有車をLPガス化する計画もあり、実現すれば年70万円の需要創出も視野に入る。LPガスの特性を活かした防災モデルとしても注目される。



これまでにバイユーエル車9台を導入。今後もLPガス化を進める

「東日本大震災の被災地では、LPガスを燃料とするタクシーなどが輸送機能の一端を担った。災害時に輸送機能を維持することは、企業価値の向上につながる。加えて、パンという食品を避難所に供給できるような



災害時に炊き出しができる充電式発電機と履帯付き倉庫も備えた

簡易スタンド設置 地域の防災拠点に

こうした期待を受け、尼崎市、玉井井一社となったLPガス車は、災害時の食料、飲み水、医薬品などを運搬するための重要な役割を果たす。LPガス車は、ガソリン車に比べて約40%の燃料費削減、6.18%のCO₂削減効果が得られる。また、油類燃料が不足に陥りかねない災害時の事業継続に役立つことが導入の決め手になった。今年度のLPガス消費量は約15万トンを超え、3年後には30万トンを増やす見通しだ。将来は39台ある全社有車をLPガス化する計画もあり、実現すれば年70万円の需要創出も視野に入る。LPガスの特性を活かした防災モデルとしても注目される。

同業者の先進モデル 全39台年間需要70トン視野

野村社長はエースペーキングの燃費モデルについて「LPガス車は、ガソリン車に比べて約40%の燃料費削減、6.18%のCO₂削減効果が得られる。また、油類燃料が不足に陥りかねない災害時の事業継続に役立つことが導入の決め手になった。今年度のLPガス消費量は約15万トンを超え、3年後には30万トンを増やす見通しだ。将来は39台ある全社有車をLPガス化する計画もあり、実現すれば年70万円の需要創出も視野に入る。LPガスの特性を活かした防災モデルとしても注目される。」



4月から運用を始めた「オートコンポ」。設備開所式には清須市の防災担当者も出席した

「オートコンポ」は、災害時に炊き出しができる充電式発電機と履帯付き倉庫も備えた。LPガス車は、ガソリン車に比べて約40%の燃料費削減、6.18%のCO₂削減効果が得られる。また、油類燃料が不足に陥りかねない災害時の事業継続に役立つことが導入の決め手になった。今年度のLPガス消費量は約15万トンを超え、3年後には30万トンを増やす見通しだ。将来は39台ある全社有車をLPガス化する計画もあり、実現すれば年70万円の需要創出も視野に入る。LPガスの特性を活かした防災モデルとしても注目される。

高価な設備維持管理費用にお困りの1種スタンド事業者様!

大型オートコンポ発売開始!

災害バルク補助金機器指定申請中!

- ・プロパンも使用できます!
- ・ディスペンサー2台搭載により車両2台同時充填可能です!
- ・LPガス貯蔵量を大型化(2.5TON)、配送回数を軽減できます!
- ・設置スペースは中型乗用車1台分程度です!

カグラパーテック株式会社
URL <http://www.kagla.co.jp>
営業統括部 兵庫県尼崎市立花町1-2-1 〒661-0025 TEL.06-6429-5820 FAX.06-6422-0134

災害時にも活躍するオートコンポ

プロパン使用の場合、ガス発電機を設置することで停電時や災害時にも充電することができます。また非常用ガス栓BOXを設置するとガス器具の使用が可能となりとても頼りになるエネルギー基地となります!

LPガス発電機
携帯の充電や照明の使用も可能に!

非常用ガス栓BOX
暖房の使用や炊出しも可能に!

災害バルク補助金機器指定製品

オートコンポ 検索